

第26回 諸子百家の思想

1 諸子百家の思想

- 春秋戦国時代は、それまでの秩序や価値観が崩壊した時代であった。
 - 諸侯は国を強くするために実力本位で優秀な人材を求め、身分にとらわれない積極的な人材登用を行った。
- () と呼ばれる多くの思想家や学派が生まれた。

< >

() … 周の時代の「徳」による統治を理想とした。
「徳」のうち、道德性である「 」を基本に、
その道德性を実践する「礼」を説いた。



孔子廟
世界中にあるが、故郷の曲阜にあるものが有名。

- 孔子の言行を弟子がまとめたものとして『 』がある。
- また孔子が編集したものとして、魯の国の年代記である『 』がある。
→ 儒家の主要なテキストになり、春秋時代という名前の語源にもなった。

() … 人間の本性は善であるので、武力による政治（霸道）ではなく、「徳」による政治（王道政治）を行えばよりよい社会が築けると説いた。
※これを「 」という。
→ もし君主に仁がなくなれば別の者が君主になるべきであるとし、
() をとなえた。
※平和的に交替する禪譲と、武力によって交替する放伐という2つの方式がある。

() … 戦国時代末期の思想家。人間の本性は悪であるので、社会の秩序を維持するためには、人々を「礼」で矯正する必要があると説いた。
※これを「 」という。

< >

() … 春秋時代末期の思想家。孔子の「仁」を差別的として批判した。
無差別の愛である「 」、それによってみんなが利益を受けるといふ「交利」、戦争を否定する「 」を説いた。



孟子

孟子は日本で最も受け入れられた思想家のひとりだろう。ただし易姓革命の考えだけは、日本人にはどうしてもなじまなかったようだ。



荀子

孟子とは正反対の思想に思えるが、実はよく似ているのである。荀子について興味があれば、北見先生に聞いてみよう。



映画『墨攻』

原作は日本人が描いたマンガで、映画化もされた。墨家の教えにしたがって、攻められる小国を守るという墨家の人物が主人公。

- < >
 () …儒家の思想を人為的なものとして批判し、「
 ()」を主張。
 () …老子の思想を継承し、自由に生きることを説いた。
 →ふたりの名前から「老荘思想」とも呼ばれ、君主が社会に干渉し
 ないことを理想とする黄老の政治思想にも影響を与えた。
 →後に他の思想と融合し、() を生み出した。

- < > (荀子の影響を受け、人間を法で縛ることで秩序を維持しようとした)
 () …秦の() に仕えて改革(変法)を行った。
 →秦の富国強兵に貢献したが、悲劇的な最後を遂げた。
 () …荀子の弟子であり、法家の思想を完成させたが獄死した。
 () …秦の始皇帝に仕え、丞相として統一政策を補佐した。

- < >
 鄒衍 …自然と社会の動きの関係性を陰陽五行説で説き、王朝交代理論など
 にも影響を与えた。



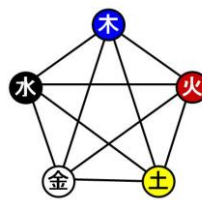
莊子

「胡蝶の夢」の話
 が有名。「はたして
 私が蝶になった夢
 を見たのか、蝶が
 私になった夢を見
 ているのか…」



商鞅

最後は自分の作った
 法律によって、車裂き
 の刑にあった。これは
 首と両手足に縄をつ
 け、牛に一斉に引っ張
 らせてバラバラにする
 という処刑である。



陰陽五行

森羅万象を陰と陽
 に分け、全ての物
 の変化や循環は五
 行から構成されて
 いるという考え。
 難しいが、現代にも
 影響を与えている。

- < > (弁舌のプロであり、特に外交策を論じた)
 () …強大な秦に対して、6国が同盟を結ぶ() を説いた。
 () …秦の宰相で、秦とその他の6国がそれぞれ同盟を結ぶことで合従策
 を崩す、() を説いた。

※縦横家の策は、『
 』という本にまとめられ、戦国時代の由来となった。

- < >
 () …兵法家の孫武が書いたとされる。戦争における戦術論を説い
 たが、国家経営や人間の生き方などについても触れている。
 呉子(呉起) …兵法家で、楚の宰相となった。

- < >
 公孫竜 …「白馬は馬にあらず」と説き、概念と実体の
 調和を論理的にはかろうとした。

- < >
 許行 …農民の立場から農業の重要性を説いた。

戦国大名の武田信
 玄は、『孫子』の一
 節をそのまま旗に
 用いた。これが有名
 な風林火山だが、
 実はもう少しだけ長
 い文章である。

掠
 疾
 如
 如
 火
 風
 不
 徐
 動
 如
 如
 林
 山
 侵